リラックス法

スクールカウンセラー 山崎沙織

☆眠りのためのリラックス☆

1,姿勢づくり

眠るときはどんな姿勢をしますか? そうですね、横になりますね。でもここでは床に横になることができないので、脚を伸ばして背もたれにもたれて、布団の中にいると思ってください。今、 お布団にはいっています。

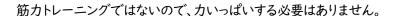


2, 力をいれて力をぬく

頭がさえてなかなか眠れない、そんなときにする方法です。簡単な方法です。

一度からだに力を入れて、そのあと力を抜く。それだけです。

①**両手首** まず、両手首に力を入れてみましょう。指先を立てて手首を反らすように軽く曲げます。





②両足首 次は足首です。

つま先を立てて内側に曲げます。・・・・・・はい、力を抜いて、ストン。・・・・・



③肩と背中 次は肩と背中です。肩を大きく上げて、肩甲骨をくっつけるように肩を開きます。

肩、背中に力を入れて。……はい、ストン。……



④腰とお尻 次は、腰とお尻です。お尻を持ち上げて、腰とお尻に力を入れます。

手とか足に思わず力が入っていませんか? 腰とお尻だけですよ。……はい、ストン。……



⑤顔 最後は、顔です。目をギュッと閉じて、口をぎゅっとつぶって、……はい、

ふわーと力を抜きます。……



⑥順番に力をいれて全部の力をぬく

はい、それでは、順番に力を入れていきましょう。

手首を曲げて、手首を曲げたまま足首を曲げて、肩を上げて肩を開き、お尻を持ち上げて、最後は顔です。

ぎゅーっと目を閉じて、これでからだ全部がカチンコチンです。

፟ 緊張に気づく

ここからが大事です。全部力を抜いたと思っても、「あっ、まだ足に力が入っている」「額に力が入っている」と気づくこ とがあります。気づくたびに、「そこが楽になったらいいなー」って思ってください。それだけで、ふわーと力が抜けて、とっ てもいい気持ちです。力が抜けていくと、眠りの中にスーッと入っていきそうです。

もう眠りそうだなと思ったら、例えば明日六時に起きたかったら、「今晩ぐっすり眠って、六時にすっきり目が覚めます」っ て心の中でつぶやいてみましょう。

今、布団の中にいたら、このまま眠ってください。でも、今から何か活動をしないといけない、そんなときは、このまま目を 開けると、ぼんやりしますので、「すっきり動作」をしましょう。

⑦ すっきり動作

手をグーパーグーパー、肘を曲げて伸ばして、背伸びをします。はい、右に倒して……はい、戻して。今度は左

☆イメージ呼吸法☆

①集中する姿勢をとって、片手をお腹に置きます。自然な呼吸を観察します。 息を吸うと、お腹がどうなりますか? 息を吐くとお腹はどうなりますか? 息を吸うとお腹がふくらむのが腹式呼吸です。



息を吸う



ゆーっくり息を吐く

②一度大きく息を吸って、お腹を大きくふくらませます。

そして、口から細く長くゆーっくり息を吐いていきます。吐いていくときに落ち着いていく感じがします。

③もう一度大きく吸って、お腹がふくらんだらちょっととめて、口からゆっくり息を吐いていきます。

吐く息とともに、不安やイライラが体の外に出ていきます。

腹式呼吸の効果

- ・ 体を活性化して代謝を高めます
- ・ 自律神経のバランスを整えます → イライラやストレスを解消します
- ・ 胃腸や肝臓が横隔膜の動きによりマッサージを受け、血行が良くなって働きが良くなります
- ・ 自律神経の副交感神経が優位に働き、神経の緊張が緩み、血行が良くなります
- ・ 筋肉が鍛えられ腰痛予防になります



(転載) 冨永良喜 学校の日常にストレスマネジメントを!(第2回):眠りのためのリラックス法 月刊学校教育相談 28(6), 4-7, 2014年5月号 ほんの森出版 冨永良喜 学校の日常にストレスマネジメントを!(第3回): 落ち着くためのリラックス法 月刊学校教育相談 28(7), 4-7, 2014年6月号 ほんの森出版